「世界の電気自動車（EV）市場2022年－2031年：車種別（二輪車、乗用車、軽商用車、商用車、バス）」調査レポート（市場規模・動向・予測）を取り扱い開始しました

2022年11月24日
株式会社マーケットリサーチセンター

株式会社マーケットリサーチセンター（本社：東京都港区、世界の市場調査資料販売）では、「世界の電気自動車（EV）市場2022年－2031年：車種別（二輪車、乗用車、軽商用車、商用車、バス）」調査資料の販売を2022年11月24日
に開始いたしました電気自動車（EV）市場規模、動向、予測、関連企業の情報などが盛り込まれています。

■レポートの種類：グローバル市場調査レポート
■レポートのタイトル：世界の電気自動車（EV）市場2022年－2031年：車種別（二輪車、乗用車、軽商用車、商用車、バス）
■英文タイトル：Electric Vehicle Market （Vehicle Type: Two Wheelers, Passenger Vehicles, Light Commercial Vehicles, Commercial Vehicles, and Buses） - Global Industry Analysis, Size, Share, Growth, Trends, and Forecast, 2022-2031
■発刊日：2022年11月16日
■出版社：Transparency Market Research（トランスペアレンシーマーケットリサーチ）
■レポート形態：PDF（Eメールによる納品）

■主な掲載内容
電気自動車（EV）は、推進力のために1つまたは複数の電気モーターを使用する車両/交通手段です。EVの駆動源は、集電システム、車外電源、またはバッテリー（ソーラーパネルによる充電、燃料電池や発電機による燃料の電気への変換も可能）で、電気トラックなどの産業用電気自動車は、世界的に普及が進んでいます。
電気自動車の世界市場シェアは、環境に優しい自動車の普及により、予測期間中に大幅に増加す

ると予想されます。また、人々の購買力の向上や二酸化炭素排出量ゼロの車両に対する需要の高まりも、世界市場を拡大させています。

世界中のいくつかの国で、環境汚染レベルが上昇しています。二酸化炭素、窒素酸化物、炭化水素、一酸化炭素、二酸化硫黄は、呼吸器疾患、心臓疾患、精神疾患を引き起こす排気ガスであり、医療制度への負担を増大させます。
2018年に発表された欧州環境庁の報告書によると、自動車の排気ガスが欧州全域の大気質を悪化させ、欧州大陸の医療システムに800億米ドル以上の負担を与えているとのことです。EVはより高い性能、低い運用コスト、車両の安全性の向上を実現するため、EVを選択する個人が増えています。
国際エネルギー機関（IEA）によると、電動車両の世界販売台数は2021年に690万台を超えるとされています。原油価格の上昇と環境意識の高まりが、世界のEV市場を後押ししています。さらに、自律走行車の導入により、道路インフラの質が大幅に向上しています。EVは、二酸化炭素排出量ゼロ、低運用コスト、運転のしやすさなど、ICE車に比べて多くの利点を備えています。

低コストの自律走行車に対する大きな需要と二酸化炭素排出量ゼロの必要性が、世界市場を牽引しています。国内および国際機関は、電動車両の設計、開発、生産、採用を促進するために努力しています。
輸送業界の規制機関は、自動車に対して厳しい排出基準を設けています。これにより、OEMはEVの選択肢を広げることになります。例えば、欧州連合（EU）は、電気自動車などのゼロエミッション車や低排出車のシェアが高まれば、自動車メーカー事業のCO2排出量目標を緩和することを宣言しています。
多くの国が、税額控除やリベート、登録料の免除など、電気自動車の導入を促進するための金銭的なインセンティブを提供しており、また、多くの国では、自治体の駐車場の無料化やカープール・レーンの利用など、現金以外のインセンティブを電気自動車に与えています。

車種別では、安全性、快適性、信頼性といった乗用車の利点により、乗用車セグメントが2021年の世界市場で主要なシェアを占めています。乗用車は、自動車産業において最も急速に成長している車種です。IoTやADASなどの先進技術の出現により、乗用車はより安全な選択肢となっています。したがって、これらの車両に対する需要は、世界中で一貫して増加しています。
二輪車は、操作が簡単で、狭い道や凹凸のある道でも利用できるため、利便性の高い移動手段です。世界的な二輪車の販売台数の増加は、その手頃な価格と利便性に起因しています。

モーターのタイプ別では、ACモーターが近い将来、市場を支配することが予想されます。ACモーター（電気自動車用モーター）は、DCモーターよりも高いトルクと加速度を提供し、車両がより荒れた地形でも容易に走行できるようにします。したがって、ACモーターは電気自動車に多く使用されています。エネルギー効率の高い電気自動車の需要が世界中で高まっていることが、予測期間中にACモーターの需要を押し上げると思われます。

2021年の世界市場は、人口の多い2つの国の存在により、アジア太平洋地域が多くを占めていました。中国とインドです。これらの国は、それぞれ世界第2位と第5位の経済大国でもあります。中国は、アジア太平洋地域における電気自動車の著名な生産国の1つです。アジア太平洋地域の自動車メーカーのほとんどは、電気自動車に焦点を当てた製品ラインに変更しています。
アジア太平洋地域に次いで、北米と欧州がそれぞれ売上と台数の点で続いています。様々な自動車大手が存在するヨーロッパは、電気自動車にとって有利な市場となっています。北米の電気自動車産業は、電気自動車の充電ステーション数の増加、政府の補助金、電気自動車用バッテリー技術の研究開発活動により、予測期間中に成長すると予測されています。

■レポートの詳細内容はこちら
https://www.marketresearch.co.jp/data1/electric-vehicle-market-vehicle-type-two-wheelers-passenger-vehicles/

■レポートに関するお問い合わせ・お申込みはこちら
https://www.marketresearch.co.jp/contacts/

■調査会社Transparency Market Research（トランスペアレンシーマーケットリサーチ）について
https://www.marketresearch.co.jp/Transparency-Market-Research/
株式会社マーケットリサーチセンターはTransparency Market Researchの日本での正規販売代理店です。

■株式会社マーケットリサーチセンターについて
https://www.marketresearch.co.jp/
主な事業内容：市場調査レポート販売、市場調査サービス提供
本社住所：〒105－0004 東京都港区新橋1－18－21
TEL：03－6161－6097 FAX：03－6869－4797
マーケティング担当 marketing@marketresearch.co.jp

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com